

奄美市PPPプラットフォーム サウンディング結果公表

実施日

令和5年1月18日(水)
午前9時30分～

別紙

「認定こども園整備事業」 サウンディング



(奄美市PPPプラットフォーム設立イベント)



奄美市において現在検討が進められている認定こども園整備について、皆様の専門的な知見により事業に対する意見と提案をお聞かせください!「我々のノウハウを活用するとこんな事業実施が可能」「こうしたスキームにするとよりよい事業になる」等、ぜひポジティブかつ活発な意見交換を行い、今後の事業化に向けてよりよい案件に育てていきましょう!

開催日:令和5年1月18日(水曜日)9時30分～

→1月16日(月曜日)までにお申し込みください。

場 所:奄美市役所名瀬総合支所5階大会議室

定 員:20事業者(先着順・1事業者2名まで)

形 式:オープン方式(複数の民間事業者から意見聴取を行う方式)

※必要に応じてクローズ方式(民間事業者からの意見聴取等を個別に行う方式)による実施も検討いたします。

案 件:笠利地区認定こども園整備事業
住用地区認定こども園整備事業

内 容:市担当課による事業概要説明
質疑・応答①市担当課から事業者へ
質疑・応答②事業者から市担当課へ

奄美市PPP
プラットフォーム
参画団体の所属事業者
のみ参加できます!



●参加申込方法●

WEB申請:右のQRコードを読み取り、
フォームへ必要事項を入力・申請してください。
(1事業者につき1件のお申し込み、参加者は2名まで)

参加申込QRコード



●案件情報● ※必ず事前にご確認ください!

奄美市ホームページにご覧いただけます案件情報をご確認ください。
<https://www.city.amami.lg.jp/pjsenryaku/ppp-pfi.html>

問い合わせ先:奄美市プロジェクト推進課

TEL:52-1111(5432・5433)

(奄美市PPPプラットフォーム事務局) MAIL:ppp@city.amami.lg.jp

“みんなのまち”はみんなでつくる 奄美市PPPプラットフォーム



鹿児島県奄美市
Amami City

「笠利地区認定こども園」

- ・ 笠利地区における保育施設の課題
 - 施設の老朽化，利用児童の減少，保育士不足，待機児童 等
- ・ 新設される認定こども園の類型…「幼保連携型認定こども園」
- ・ 新設認定こども園の想定児童総数
 - 0歳児10名，1歳児15名，2歳児13名，3歳児18名，4歳児23名，5歳児21名 合計100名
- ・ 園舎について法定の最低面積を算出し，園の運営に必要な機能等を積み上げた結果，園舎の規模は約1,000㎡を想定。
- ・ 本体構造の指定は設けない。
- ・ 整備予定地は太陽が丘総合運動公園敷地内多目的広場及びゲートボール場敷地の一部を候補地とする。
- ・ 事業のスケジュールとしては今年度末までに基本構想・基本計画を策定し，令和6年着工，令和8年4月供用開始予定。
- ・ 整備手法は，従来の設計施工分離発注方式に限らず，民間事業者のノウハウを活用したPPPの手法を検討する。

「住用地区認定こども園」

- ・ 住用地区における保育施設の課題
→子育て支援策の充実” “へき地保育所の在り方” 等
- ・ 新設される認定こども園の類型…「幼保連携型認定こども園」
- ・ 新設認定こども園の想定児童総数
→0歳児6名，1歳児7名，2歳児6名，3歳児7名，4歳児7名，5歳児7名
合計40名
- ・ 整備予定地は内海公園自由広場内の一部を候補地としております。
- ・ 事業のスケジュールとしては今年度末までに基本構想・基本計画を策定し，令和6年着工，令和8年4月供用開始予定。
- ・ 整備手法としては，従来の設計施工分離発注方式に限らず，民間事業者のノウハウを活用したPPPの手法を検討。

事業者への質問事項

- ・ 保育・教育関連施設に携わった実績について
- ・ 今回の案件への参入意欲の有無。どうしたら参入意欲が高まるか。
- ・ 現時点で設計・施工一括発注方式(D B方式)の事業の実現性について。どうしたら実現性が高まるか。
- ・ あなたが設計するとしたらどんな認定こども園を作りたいか。
- ・ デザインビルド方式の整備手法について
- ・ 工期・スケジュール・契約・支払い時期について
- ・ 2園の一括発注の可能性について
- ・ 台風等災害対策

当日の参加事業者

- ・ 設計関係 5 名
- ・ 宅建協会 1 名
- ・ 金融機関 4 名
- ・ 建設関係 1 名

→ 施工者の参加がなかったため、後日追加の個別サウンディングを実施。

→ 今後も随時皆さまの意見を取り入れる体制を継続。

保育・教育関連施設整備に携わった実績

- ・ 保育・教育関連し施設の実績は複数の設計事業者が実績あり。

参入意欲について

- ・ 良い提案をしていきたい
- ・ 地元への発注か，本土の大手も入ってくるのかで大きく変わる。

設計・施工一括発注方式(DB方式)での事業の実現性

- ・ 施工事業者へ確認したほうがよい
- ・ 事業の実現性については企業体を組成する設計と施工のマッチング
- ・ 全国展開している事業者が参入することで生じる価格競争
- ・ 設計時と施工時の資材価格高騰への対応の明確化
- ・ 公募の際の審査及び審査員選定の透明性

どんなこども園にしたいか

- ・ここに通いたい、通わせたいと思ってもらえるような施設にしたい、確実に差別化が図れて“ここがいい”と選んでもらえるような施設にしたい（設計者）
- ・地域に密着し、皆さんの意見を多く聴いて使いやすい施設にしたい（設計者）
- ・社会問題となっている虐待や保育士の過酷な労働環境を解消するために、保育士委の負担軽減のためのデジタル技術の活用などを検討してはどうか。例えば保護者がスマホで子供の様子が見られるなど。虐待防止のための見える化。病院のナースステーションが病棟の中心にあるようにいろいろな先生が教室を確認できるような整備の仕方もあるのでは。利用者の安心、保育従事者の働きやすさを考えた設計を検討してみてはいかがか（金融機関）

工期・スケジュール・契約・支払い時期

- ・令和8年4月の供用開始のスケジュールは規模や内容によりけりだが、現時点では設計からの意見としては問題なし。
- ・応募の段階で施工事業者と詳細な協議をする中で精査することになる

どんなこども園にしたいか

- ・ここに通いたい、通わせたいと思ってもらえるような施設にしたい、確実に差別化が図れて“ここがいい”と選んでもらえるような施設にしたい。（設計者）
- ・地域に密着し、皆さんの意見を多く聴いて使いやすい施設にしたい。（設計者）
- ・社会問題となっている虐待や保育士の過酷な労働環境を解消するために、保育士委の負担軽減のためのデジタル技術の活用などを検討してはどうか。例えば保護者がスマホで子供の様子が見られるなど。虐待防止のための見える化。病院のナースステーションが病棟の中心にあるようにいろいろな先生が教室を確認できるような整備の仕方もあるのでは。利用者の安心、保育従事者の働きやすさを考えた設計を検討してみてはいかがか。（金融機関）

工期・スケジュール・契約・支払い時期

- ・令和8年4月の供用開始のスケジュールは規模や内容によりけりだが、現時点では設計からの意見としては問題なし。
- ・応募の段階で施工事業者と詳細な協議をする中で精査することになる。
- ・発注内容につきましては備品等に至るまでをまとめて発注してもらったほうが運営者と協議をしながら細やかな対応ができるので良い。
- ・道路工事等もすべて一括発注で問題ない。

2園の一括発注の可能性

- ・ 島内事業者では対応は難しい。
- ・ 全国展開している事業者であれば対応は可能では。
- ・ 地域ごとの特性を生かすためにも別々の発注にしてほしい

その他の意見

- ・ 定員が妥当なのか。
- ・ 住用の候補地の防災面について。
- ・ 笠利の候補地が住宅地と離れている立地でどう地域密着の保育を実現するのか。
- ・ 木造による整備が教育上，また世界自然遺産の島としてもいいのでは。
- ・ 島内事業者と本土事業者の資材調達能力の差をどう考えるか。
- ・ 地域のための事業として地元事業者に機会を与えてほしい，